

# ○「法人型学舎プロジェクトを意見交換」

(京都府京丹後市 久美浜地域会議)(平成31年度第2回)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

## 1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年6月25日(火) 19:00~21:30
- 場 所: 京丹後市久美浜町農業センター
- 出席者: 委員・推進委員6人  
法人5人 果樹農家2戸  
丹後農研2人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

## 2 地区の特徴、状況、課題

- 旧村8地区からなる広大な地域で、三つの河川と山間部、平地、砂丘地、国営農地などにより、多様な農業が実施されている
- 山間部については、遊休農地が見られるが、農業法人11社が担い手の中心となっている



## 3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 法人型学舎プロジェクトの概要説明(丹後農研)。 ※法人と農家の協力を得て行う人材育成
  - ・研修内容: 基礎知識、技術指導、農地や住居の環境支援、資金や事業の制度支援、就農後フォロー
  - ・委員は法人や農家との調整役に。就農者と受入側双方のニーズを取り入れて取り組みたい
- 意見交換
  - ・研修作目は何にするのか(水稻は経営的に難しい)
  - ・果樹は人手はいるが集まらない。今から人材育成が必要 等
- 出席者からは異論なく、実施に向けて検討・協力を合意。当面は法人や農家へのヒアリング

## 4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援